

特集 区長所信表明・4年度予算案のあらまし

みんなで描く目黒の未来

区長は、現在開催中の第1回区議会定例会で、区政を取り巻く状況認識と4年度の区政運営について所信表明をしました。そのあらましをお知らせします。

区政企画課企画係(☎5722-9106、☎5722-6134)

新たな長期計画に基づく取り組みのスタート

4年度は目黒区基本構想の実現に向けて、新たな基本計画、実施計画のスタートとなる大切な年であり、区制施行90周年の節目の年になります。コロナの完全収束が見通せない状況ですが、未来に向けて明るい目黒のまちを紡いでいくため、目黒区政を力強く推進します。

コロナはデジタル化への変革、ソサエティ5.0(※)の実現など、社会の仕組みが大きく変わる端緒となっています。いまだ収束が図れないコロナ禍の社会経済状況の中で、引き続き感染症対策に最優先で取り組むとともに、区民の暮らしを守るための施策を推進していきます。区民の生命・暮らしを守り、人権・多様性を尊重する施策の推進、区民と区が共に行動する、公民連携によるまちづくりの推進、行財政運営の仕組みの再構築、歳入・歳出の適正化の推進を基本姿勢として、効果的かつ区民満足度の高い施策を推進してまいります。

4年度予算案は、「新たな基本計画に基づき、目黒の未来を創るための第一歩となる予算」と位置づけました。区民の生命・健康と暮らしを守るために、コロナ対策に全力で取り組むとともに、目黒の未来を創る10年間のスタートの年として、ポストコロナを見据えた第一歩をしっかりと踏み出すための取り組みを進めていきます。

※仮想空間と現実空間を高度に融合させたシステムにより、経済発展と社会的課題の解決を両立する、人間中心の社会



所信表明の全文は区HP(コード①)でご覧になれます。



目黒区長 青木英二

6つの重点項目

4年度に区が重点的に取り組む項目を紹介します。

新型コロナウイルス感染症への対応

感染拡大に備えた対策を講じるとともに、希望するかが早期にワクチン接種を受けられるよう取り組みます。

安全で安心して暮らせるまちづくり

地域防災力の向上と防災体制の充実のため、これまでの取り組みを継続するとともに、犯罪のない、安全・安心な地域づくりを推進します。また、特殊詐欺被害の防止やスクールゾーン交通安全対策に取り組めます。

子育て子育て支援と教育の振興・環境整備

保育園待機児童ゼロを今後も維持するとともに、放課後の子どもの居場所づくりなどに取り組めます。また、持続可能な教育環境を確保し、生きる力を身につけるための充実した教育環境を整備します。

福祉の充実と健康づくりの推進

高齢や障害、子育て、生活困窮など福祉の各分野を超えた包括的支援の充実を図るとともに、子どもから高齢者まで健康で安心して暮らせる地域を目指します。

多様性を認め合い持続可能な社会に向けた取り組みの推進

ジェンダー平等の推進、人権と性の多様性が尊重される社会の形成などを目指すと同時に、健康増進や障害者スポーツの推進に向けた事業を新たに展開します。

カーボンニュートラルと持続可能な街づくりへの挑戦

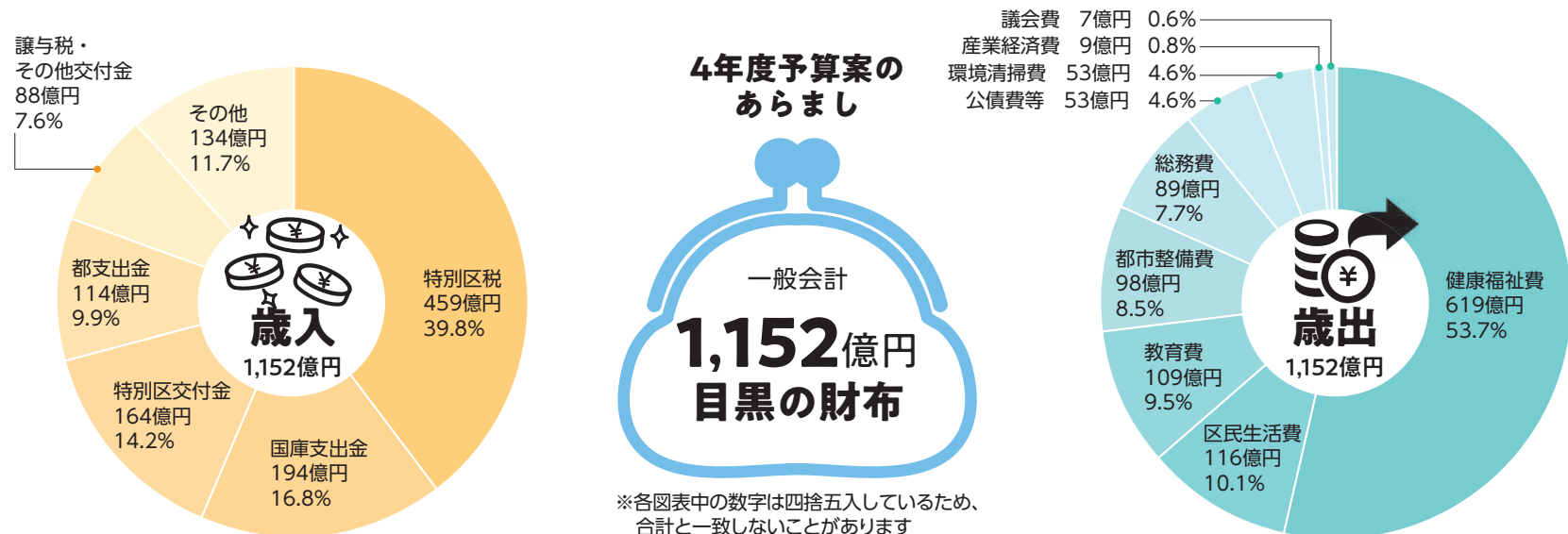
施設の電力供給における脱炭素化や再生可能エネルギー設備の設置費用を助成するとともに、安全で快適なまちの実現に向けて、各駅周辺地域において、公民連携による街づくりを推進します。

目黒の未来を創るための第一歩となる予算

4年度の予算案のあらましをお知らせします。予算案の概要は総合庁舎本館1階区政情報コーナー、または区HP(コード②)でご覧になれます。



区財政課(☎5722-9137、☎5722-9331)



主な事業内容



コロナ対策

- 4年度も引き続き、「めぐろ・3S・アクション」を実施します
- 感染拡大に「備える」
 - 区民の暮らしをしっかりと「支える」
 - 新しい日常を着実に「進める」

新型コロナウイルスワクチン接種事業 19億8,978万円



保健所の体制強化 4億5,000万円

4年度はDXにも注目



- DX(デジタル変革)の取り組みポイント
- 生活をもっと便利に
 - 区民サービスをもっと親切・丁寧に
 - 暮らしをもっと安全・安心に

窓口業務への案内ロボットなどの導入 1,075万円



区立保育園への保育支援システムの導入 4,543万円



安全・安心

西郷山公園の土砂災害対策

1億2,912万円

民間一時滞在施設における充電環境整備などの助成 70万円



子育て・教育

児童館・学童保育クラブの拡充整備

8億1,293万円

学校施設の計画的な更新に着手

8,423万円



福祉・健康

コミュニティ・ソーシャルワーカー(※1)の配置 2,812万円

※1 地域福祉の専門職

住宅確保要配慮者(※2)の相談支援の推進

832万円

※2 低額所得者・高齢者・障害者・子育て世帯など



脱炭素・持続可能な街づくり

再生可能エネルギー・省エネルギー設備設置費の助成 1,012万円

自由が丘駅周辺地区の都市計画道路整備と一体的な街づくり 27億8,743万円



多様性を認め合う持続可能な社会

多文化共生推進事業(タブレット端末による通訳サービスなど) 659万円

東京2020大会レガシー活用事業(区民交流ポッチャ大会など) 192万円